

編集・発行
若松地域センター管理運営委員会

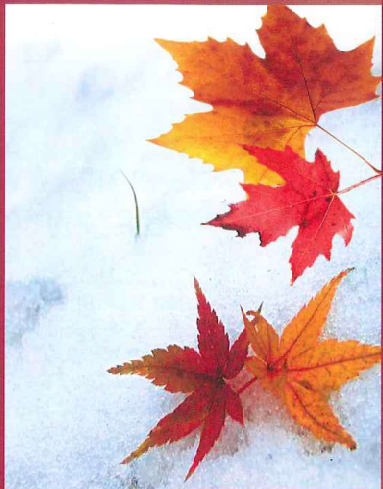
ふれあい情報誌

わがまち わかまつ



2019年12/14発行

えがおまんかい
笑顔満開第24回
若松ふれあいまつり
開催



令和元年11月3日文化の日、若松地域最大のまつりを挙行することが出来ました。幸いにも好天に恵まれ、延べ1,800人を超える地域内外の家族連れ、高齢の方が来場されました。215名のスタッフ(実行委員、余丁町小学校子どもスタッフ、地元を支えてきた諸団体、個人)との交流や歓談が、各催し会場で賑やかに盛り上がりしました。

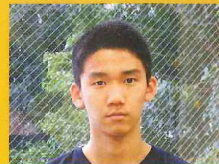
まつりは、午前10時に開会が宣言されて、恒例の「新宿区役所つづし連」による阿波踊りで幕を開け、15時までの5時間に亘る諸々のイベントが、地域センターの前庭、B1~4F全館にて繰り広げられ盛会を博しました。

〈事務局〉162-0056 東京都新宿区若松町12-6 若松地域センター内 ☎連絡先 03-3209-6030 デザイン：中村(上月) 伸仁



■ 目標はプロボクシング

たかみ きょうすけ 世界チャンピオン!
高見 亨介さん 17歳



令和元年度、ライトフライ級(46kg~49kg)で高校総体(インターハイ)優勝、そして国体(国民体育大会)優勝と見事、2冠に輝きました。

新宿区立余丁町小学校、新宿中学校を卒業、現在、目黒日本大学付属高等学校に通学する高校2年生の高見さんです。

幼稚園年長組でキックボクシングを習い、小学2年で知り合いから誘われボクシングの道へと歩み始めました。

当初は減量などに苦しみましたが、成長することで基本の体重管理も出来るようになってきたとのこと。

今はプロを目指し、神奈川にある帝拳ボクシングジムに通い体力づくりなどに励んでいます。

「東京オリンピックには間に合いませんが、日本代表としてパリオリンピックに選手として出場したいですね。」と力強く宣言した高見さんでした。

若松地区の皆さん、頼もしい地元の若いヒーローを応援しましょう!

■ 地元のヒーロー!!

■ 全国小学生将棋名人戦準優勝

えん た なおき 遠田 直季くん

新宿区立東戸山小学校6年生

平成31年東京都(23区)

予選及び東日本ブロックにおいて優勝し、第44回となる杯全国小学生名人戦で準優勝しました。

6月にNHK Eテレにて放送されました。この大会は、プロ棋士も多く出している大会です。

棋歴



- 平成27・28年 新宿区小学生将棋大会 優勝
- 平成28年 将棋日本シリーズステップマークこども大会低学年部 優勝
- 平成29年 TOMASCUP 将棋ジュニア名人発掘戦低学年部 優勝
- 平成30年 YAMADA こどもチャレンジ杯 有段者部 優勝

■ 令和元年度 第20回コミュニティスポーツ大会

● 輪投げ

【個人の部】		
優勝	高木 君江 (戸山ハイツ東地区自治会)	97点
準優勝	上原 秀信 (河田町町会)	92点
3位	渡会 十二 (戸山ハイツ東地区自治会)	90点

● チーム対抗の部

優勝	ミナクル (戸山ハイツ西地区自治会)	208点
準優勝	月山 (戸山ハイツ東地区自治会)	206点
3位	カワセミ (富久北町会)	190点

【町会・自治会の部】

優勝	戸山ハイツ東地区自治会	541点
準優勝	戸山ハイツ西地区自治会	514点
3位	富久北町会	462点
3位	河田町町会	462点

● ユニカール

優勝	台町げちらし
準優勝	戸山の星
3位	台町すすなり

● ボッチャ

優勝	東富久 海
準優勝	チャレA
3位	もみじ

10月20日、余丁町小学校において、「第20回 若松地区コミュニティスポーツ大会」が開催されました。

若松地区は今年もビーチボールバレーの参加がなく、ポッチャに人気が集まりました。依然として輪投げの人気も高く、熱い戦いが繰り広げられました。投げ方にも変化があり、得点をあげるたびにどの台からも歓声があがっていました。



「わがまちわかまつ」はふれあい情報誌です。若松地域の情報をお寄せください。
若松地域センター事務局
FAX (3209) 6031
連絡先を明記してください。
(7月、12月、3月・年3回発行)

「応募の締切り」令和2年1月24日(金) ※FAX、メールでの応募は不可
「応募用紙配布」12月中旬から若松町特別出張所または若松地域センター事務局窓口
「応募の締切り」令和2年1月24日(金) ※FAX、メールでの応募は不可
カンパジデザインコンテスト開催!!
箱根山駅伝大会をイメージするデザインを、カラー原画で応募してください。最優秀賞に選ばれた作品は、カンパジに制作して駅伝大会の参加賞として配布します。
※「応募の締切り」令和2年1月24日(金) ※FAX、メールでの応募は不可
「応募用紙配布」12月中旬から若松町特別出張所または若松地域センター事務局窓口
「応募の締切り」令和2年1月24日(金) ※FAX、メールでの応募は不可
「大会の詳細」申込済み等、大会の詳細については、若松町特別出張所ホームページ、当出張所の窓口で配布する募集要項でお知らせします。
「問合せ先」若松町特別出張所(若松町12-6) ☎(3209) 1369-1
(問合せ受付時間:平日(月~金)午前8時30分~午後5時)

第11回 箱根山駅伝大会 2020
若松地区恒例の箱根山駅伝大会を開催します。
日時 令和2年3月8日(日) 午後0時~3時30分(予定)
※小雨決行
※コース 東戸山小学校及び都立戸山公園箱根山地区周回コース(1周約1.200m)
※スタート・ゴールは東戸山小学校(戸山2-34-1)
「大会の詳細」申込済み等、大会の詳細については、若松町特別出張所ホームページ、当出張所の窓口で配布する募集要項でお知らせします。
「問合せ先」若松町特別出張所(若松町12-6) ☎(3209) 1369-1
(問合せ受付時間:平日(月~金)午前8時30分~午後5時)

■ 台風15号・19号による被災地に新宿区町会連合会より義援金をお送りしました。(詳細は次号でお知らせします)

若松地区・町別人口

住吉町=2773 市谷台町=1441 富久町=7300 河田町=2979 若松町=5891 余丁町=4189
戸山1丁目=2601 戸山2丁目=5403 戸山3丁目=913 新宿区人口=349303 (2019.11.1現在)



新宿区立東戸山小学校開校70周年おめでとうございます

都立戸山公園箱根山地区にある東戸山小学校は、樹木が生い茂る土手や広い土の校庭、都心では珍しくヤギ2頭を飼育するなど、とても恵まれた環境に位置しています。

昭和24年4月の開校時には、児童数192名が牛込仲之小学校教室を間借りしての授業でしたが9月に新校舎が落成しこの地に移転しました。



昭和56年には児童数が1434名とのことで、今では考えられない程賑やかで笑顔あふれる子どもたちの歓声が聴こえたことでしょう。

2019年9月28日(土)、令和元年という節目に70周年を迎えた東戸山小学校、これからも特徴ある自然を活かした、多様な感性が育まれる学校であってほしいと願っています。

井戸端会議・住吉町 ふれあいサロン「あけぼのカフェ」

元住吉町町会会長、多賀敏雄さんが現代の「いどばた」として地域の誰もが気軽に集い、たわいもない話ができる場所として「あけぼのカフェ」を立ち上げ、2年が経過しました。

取材に訪れた日は、市谷台町に支社(本社は神戸)がある「日米珈琲」社員で、コーヒーマスターの資格を持つ佐々木さんによるコーヒーの入れ方教室が行われており、参加者それぞれが美味しく飲める自分の味わいを求め、挑戦している様子にはとても好感が持てました。住吉町町会も運営などに協力しています。

開催日: 毎月2回、第1水曜日、第3土曜日 10時~12時。
所在地: 新宿区住吉町9-3東京フラワー2F
問合せ先・多賀携帯 (090-1409-0748)



オペラ鑑賞の集い

日時: 曜日は第1木曜日、14:00から(開場13:45)
内容: オペラの名曲を大画面で鑑賞。
華麗な世界をお楽しみください。
2月6日 歌劇「トゥーランドット」全曲 ブッチーニ作曲 134分
3月5日 歌劇「美しきエレヌ」オッフェンバック作曲 127分

第3回 文化シリーズ

日時: 2月2日(日) 14:00~16:00(開場13:30)
出演: いまむら(ギター) / 今村夏海(メキシカンアルパ) / 大澤裕貴(ピアノ)
内容: 地域在住の作詞作曲家とその家族によるポップス・ラテン・ジャズなどの演奏と、一緒に歌いミニアルバム演奏体験もするファミリーコンサート。

第17回 ニューイヤー国際子ども音楽祭

日時: 1月18日(土) 13:30~15:00(開場13:00)
出演: 東京韓国学校初等部・牛込仲之小学校・富久小学校・余丁町小学校・東戸山小学校
内容: 若松地域の学校で学ぶ2つの国の子どもたちが一堂に会して演奏し、相互の交流を図り、新年を祝う音楽祭。

第4回若松いきいきフェスタ 9月29日(日)

若松地域センター登録団体のステージ発表と展示発表が行われました。

趣旨が若松地区の皆様により一層知っていただけるように、スタッフが色々イベントの内容を考え、群馬県沼田市の野菜販売、フリーマーケット、ネパールカレー、喫茶等を行いました。最後の抽選会も盛り上がり楽しんでいただきました。今年は、ステージ発表にもお客様が例年より多数ご来場いただき、全体的に昨年より楽しくにぎやかなフェスタとなりました。

皆様のご協力に感謝いたします。



若松いきいきフェスタ



第10回朗読 小泉八雲作怪談「耳なし芳一」

8月25日(日)

朗読を聴くのも3回目になりました。回を重ねるごとに朗読の魅力に引き込まれていくような気がしています。

「耳なし芳一」は戦で敗れた平家のもののふたちの悲しい怨念が芳一に取りつき夜な夜なお墓の前で琵琶を奏でさせ、芳一の語らいに聴き入っていたのであろう、その情景を想像し、朗読を聴きながら平家の想いを感じたひとときでした。最後に、芳一が耳を失う場面では、もののふたちの怨念から逃れられるかどうか、思わず全身に力が入り聴き入ってしまいました。

朗読で聴く怪談第10回小泉八雲の世界 耳なし芳一 雪女



若松地域センター管理運営委員会 令和2年1月~3月の事業

会場: 若松地域センター 3階ホール
問合せ先: 若松地域センター事務局
TEL 03-3209-6030
入場無料